

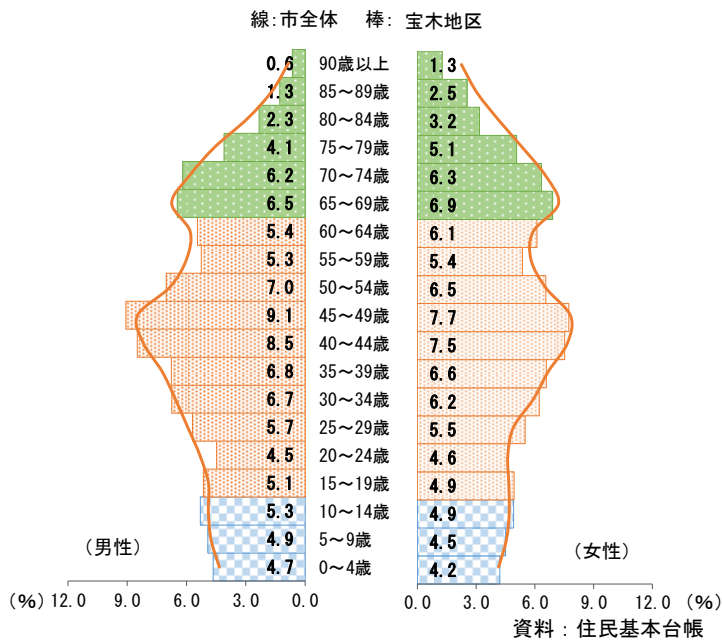
16 宝木地区

(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・総人口：17,648人（男性8,609人，女性9,039人）
 - ・世帯数：7,735世帯（1世帯当たり2.28人）
 - ・国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：7,385人
 - ・高齢化率：23.2%（市全体24.5%）
 - ・要介護認定率：15.5%（市全体15.6%）
- 資料：住民基本台帳人口（H30.9.30）等

図Ⅱ-1-1 性別・5歳階級別人口（H30.9.30）



図Ⅱ-1-2 年齢3区分別構成比（H30.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	14.2%	13.6%
15～64歳	62.6%	61.9%
65歳以上	23.2%	24.5%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-3 人口指数（H30.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	59.8	61.6
老年人口指数	37.1	40.1
年少人口指数	22.8	21.5
老年化指数	162.8	186.4

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-1-4 産業別就業人口構成比（H27）

	地区	市全体
第1次産業	1.5%	2.6%
第2次産業	24.4%	26.8%
第3次産業	74.1%	70.6%

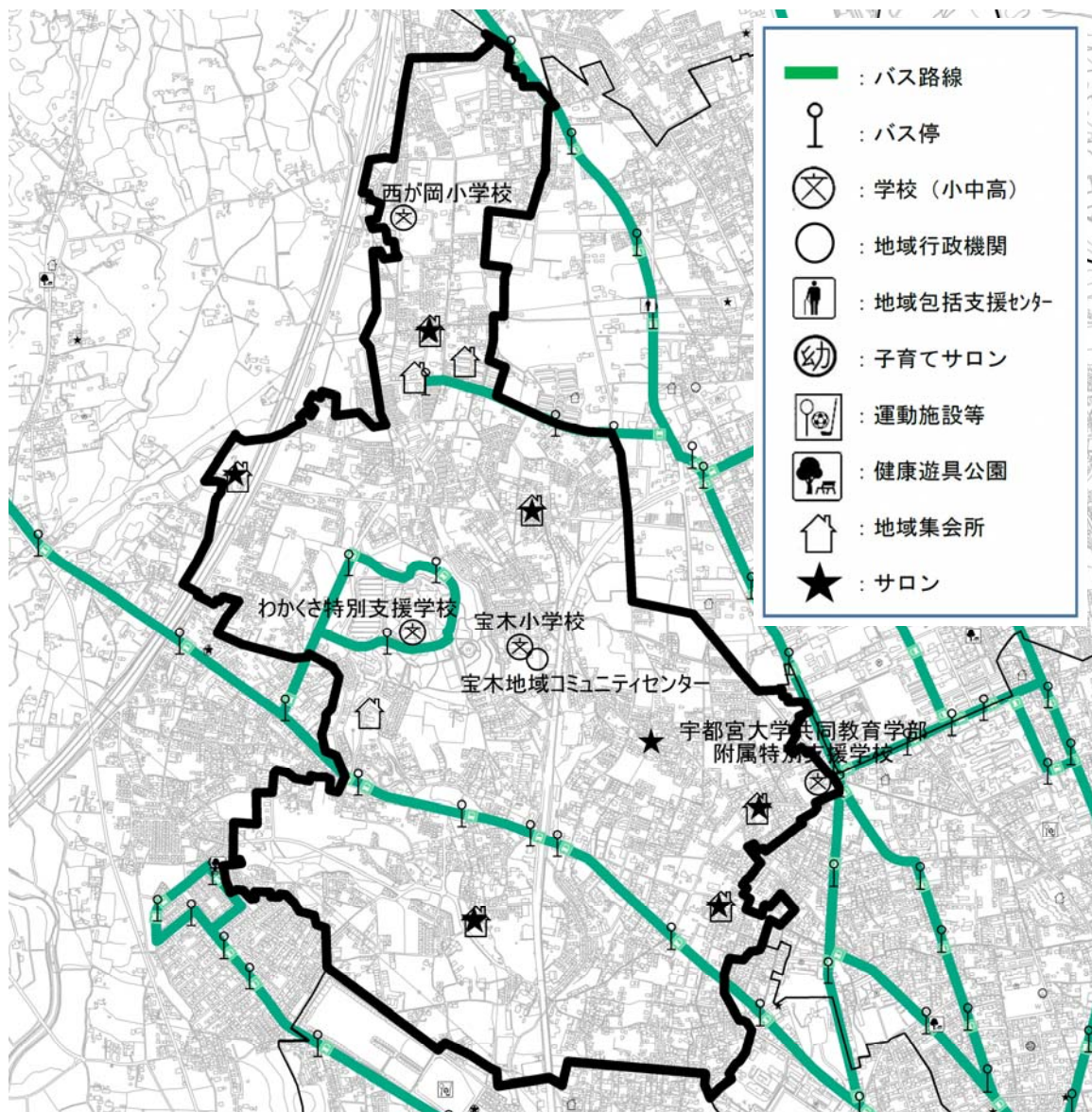
資料：平成27年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	11自治会
	加入世帯数	4,650世帯
安全・安心に係る取組	<ul style="list-style-type: none"> ・環境点検の実施 ・小学校ごとのスクールガードへの協力 ・交通安全運動期間中の立哨 ・防犯カメラ設置の推進 ・青色パトロール隊の結成(令和2年4月) ・地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 	
スポーツ行事	5月：ソフトボール大会 6月：テニス・卓球大会，野球・バレーボール大会（簡易） 6・10月：輪投げ大会 7月：球技大会(育成会) 9月：バレーボール大会 10月：体育祭，ゴルフ大会	
地区イベント	11月：宝木まつり（宝木小学校を会場に各自治会や地域活動団体が物販，飲食などを出店する地区単位としては盛大な催しである。）	

資料：令和元年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線（本数）	504 本	運動施設等	0 施設
バス停	10 箇所	健康遊具公園	0 箇所
駅	0 駅	地域集会所	9 箇所
学校（小中高）	4 校	ふれあい・いきいきサロン	9 箇所
地域行政機関等	1 施設	スーパー・ドラッグストア	2 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	11 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	6 施設
【地域の質的狀況】			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 宝木地区においては、バスの発着所である駒生営業所が近いため、バス通も多く、JR 宇都宮駅や東武宇都宮駅まで乗り換えなく行くことができ、交通の便が良い。 ・ 地域の中心に環状線が走り、環状線周辺は商業施設が並びその周辺に住宅地が存在し、病院・診療所、スーパー、ドラッグストアもあり、生活環境は整っている。 			

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(平成30年度)等

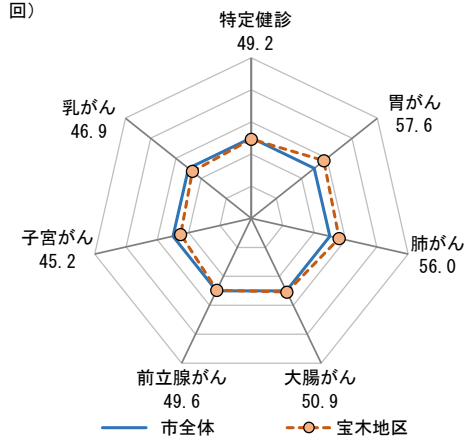
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況 (※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

(※①・③・④は市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

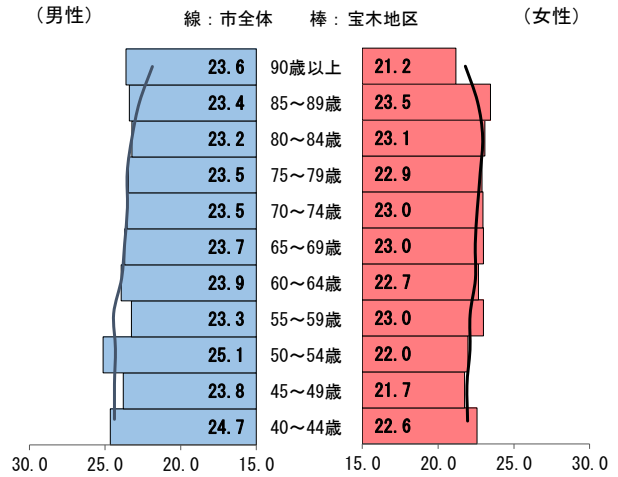
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上(男性のみ)
子宮がん：20歳以上(女性のみ)
乳がん：30歳以上(女性のみ)(40歳以上は2年に1回)



資料：平成29年度KDB等データ

② BMI (年齢層別平均値)

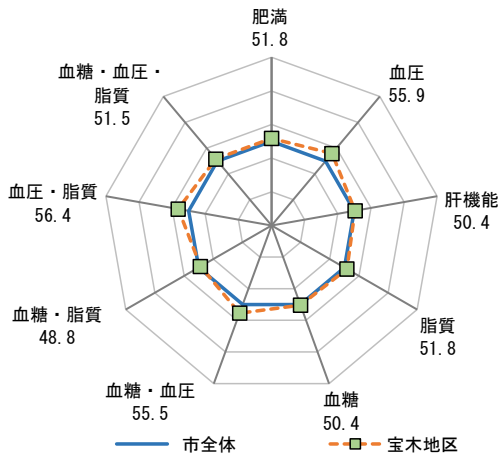
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

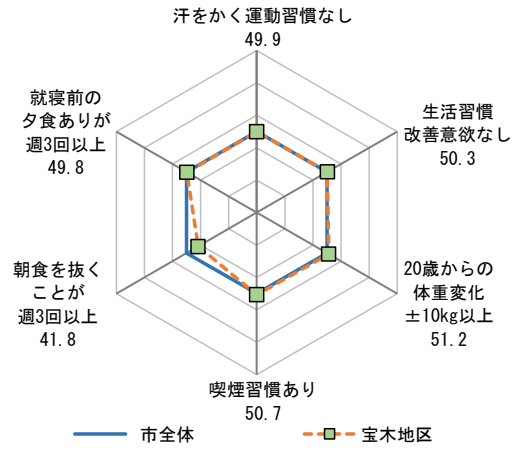
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

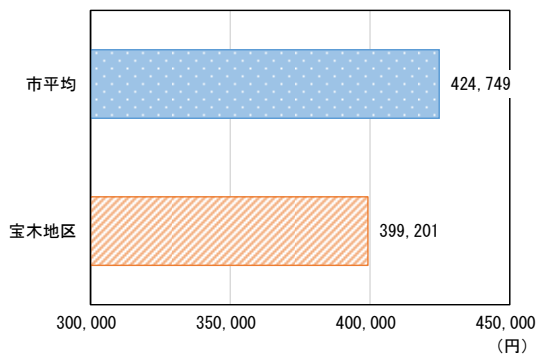


資料：平成29年度KDBデータ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

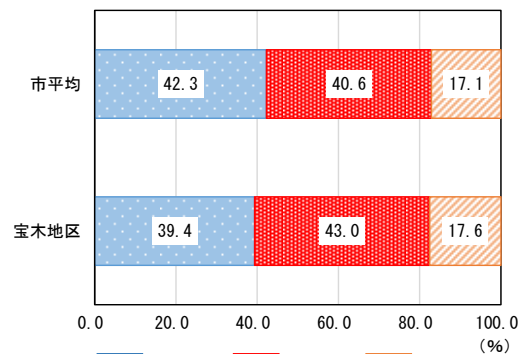
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

③ 医療費の内訳（構成比）

	地区	市全体
糖尿病	3.90% (=)	4.21%
高血圧症	4.29% (=)	4.34%
脂質異常症	3.43% (=)	3.65%
高尿酸血症	0.07% (=)	0.09%
脂肪肝	0.31% (=)	0.38%
動脈硬化症	0.25% (=)	0.33%
脳出血	0.36% (=)	0.40%
脳梗塞	1.41% (=)	1.71%

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	地区	市全体
狭心症	3.18% (=)	3.64%
心筋梗塞	2.16% (↑)	1.02%
がん	8.11% (↓)	8.80%
筋・骨格	10.05% (=)	10.49%
精神	1.94% (=)	2.17%
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0.25% (=)	0.25%
慢性腎不全	10.04% (↑)	8.26%

資料：平成29年度KDBデータ

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65歳以上

	地区	(市全体)
1号被保険者数	4,092人	
認定者数	633人	15.6%
認定率	15.5%	

【内訳】

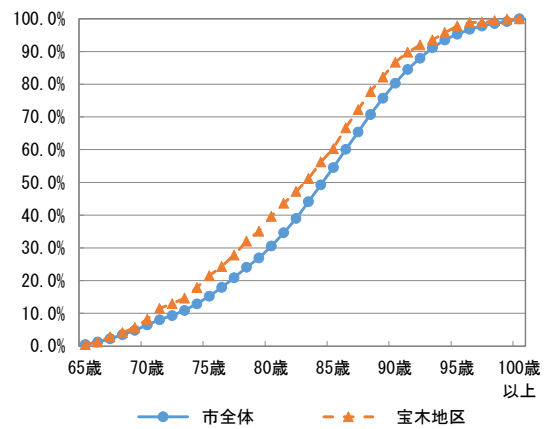
要支援	人数		構成比	
	人数	構成比		
要支援	要支援1	90人	28.8% (↓)	30.9%
	要支援2	92人		
要介護	要介護1	125人	39.0% (↑)	34.1%
	要介護2	122人		
	要介護3	81人		
	要介護4	72人	32.2% (↓)	
	要介護5	51人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

② 年齢分布（累計）

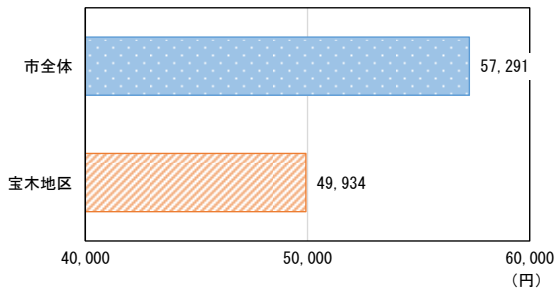
(対象) 65歳以上



資料：平成29年度宇都宮市高齢福祉課

③ 1件当たり介護給付月額

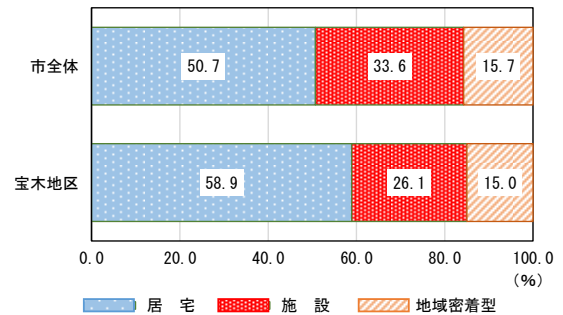
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

④ サービス別介護給付額の割合

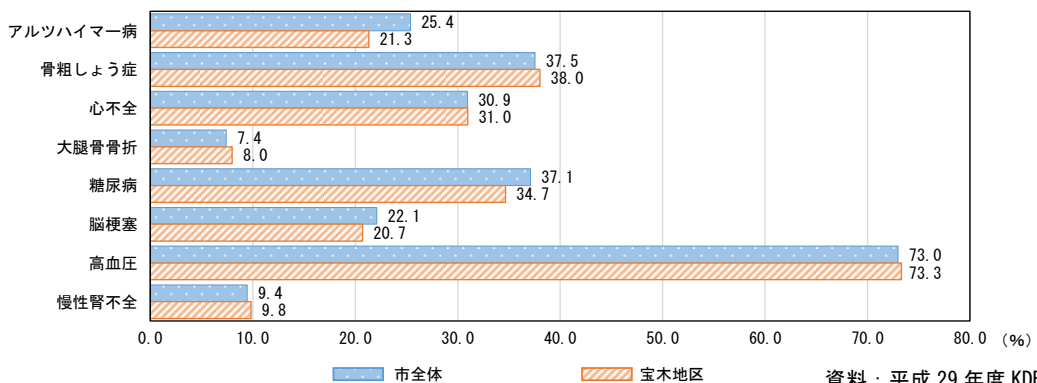
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：平成29年度KDBデータ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

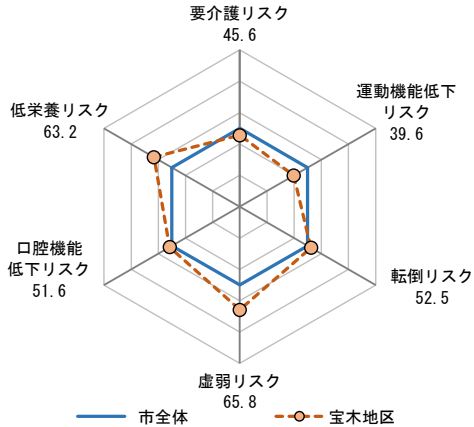


資料：平成29年度KDBデータ

(3) 生活習慣・社会参加

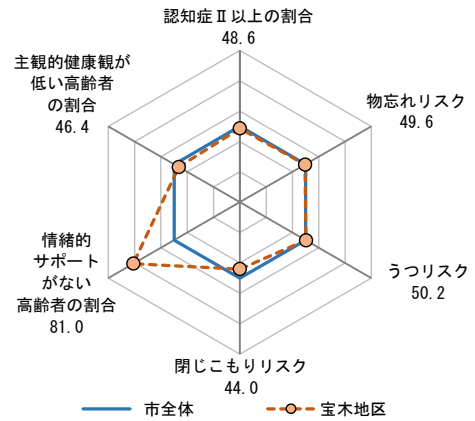
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護リスク (小さいほど良い)



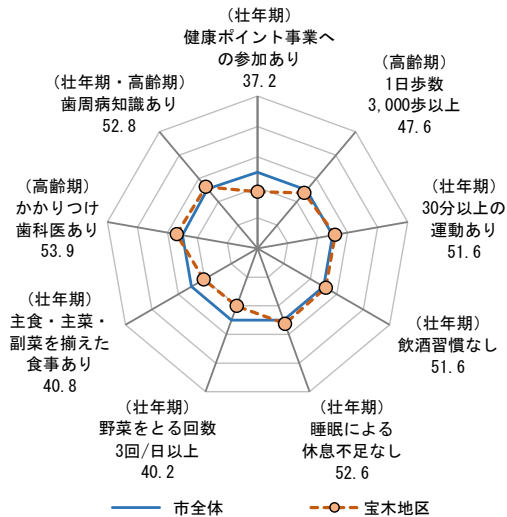
資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク等 (小さいほど良い)



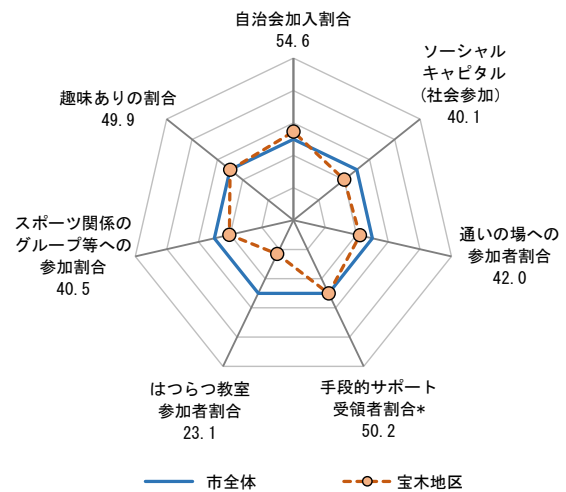
資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



資料：令和元年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

P. 14 参照

① 介護健康度

11.14 点/20 点
[29 位/39 地区]



② 生活習慣健康度

13.24 点/25 点
[31 位/39 地区]

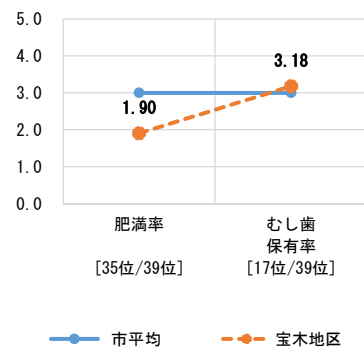
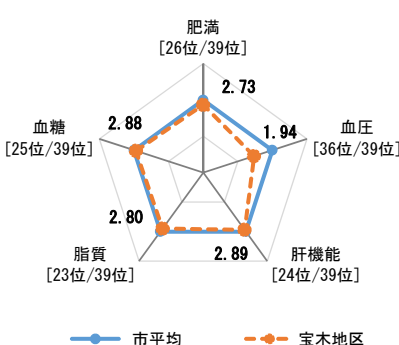
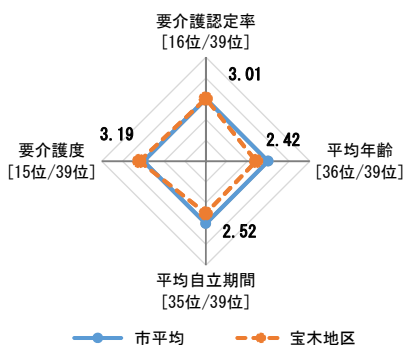


③ 子ども健康度

5.08 点/10 点
[30 位/39 地区]



【関連指標】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市平均より健康度が高い：😊 低い：😞

(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べてやや低い。
- ・ 地域活動は、防災訓練をはじめ、令和2年度4月より青色パトロール隊の結成など、安全を守るための取組が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「胃がん」「肺がん」は高いが、「子宮がん」は低い。
- ・ BMIは、女性の「55～89歳」の各年齢層において、市全体と比べて高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血圧」「血糖・血圧」「血圧・脂質」が高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「20歳からの体重変化±10kg以上」「喫煙習あり」「生活習慣改善意欲なし」がやや高い。
- ・ 1人当たり年間医療費等の内訳は、市全体に比べて「慢性腎不全」は高く、「心筋梗塞」は2倍以上高い。
- ・ 1件当たり介護給付月額、市全体に比べて低く、サービス別介護給付額の割合は、市全体に比べて「居宅」が高い。
- ・ 認定者の有病率は、市全体に比べて「アルツハイマー病」「糖尿病」は低い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「虚弱リスク」「低栄養リスク」が特に高く、「運動機能低下リスク」は特に低い。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「情緒的サポートがない高齢者の割合」が極めて高く、「閉じこもりリスク」は低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて、「健康ポイント事業への参加あり」は特に低く、「野菜をとる回数3回/日以上」「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」は低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「はつらつ教室参加者割合」は極めて低く、「ソーシャルキャピタル（社会参加）」「スポーツ関係のグループ等への参加割合」は低い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は「要介護認定率」「平均自立期間」「要介護率」の点数は市平均と同等で、「平均年齢」は低い。
- ・ 生活習慣健康度は「肥満」「肝機能」「脂質」「血糖」の点数は市平均と同等であるが、「血圧」は特に低い。
- ・ 子どもの健康度は「むし歯保有率」の点数は市平均と同等であるが、「肥満率」は特に低い。

イ 地域の課題

- ・ 宝木地区においては、生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血圧」「血糖・血圧」「血圧・脂質」は高く、生活習慣は、「健康ポイント事業への参加あり」、「野菜をとる回数3回/日以上」「主食・主菜・副菜を揃えた食事あり」は低い。健康ポイント事業への参加と生活習慣健康度にも相関があり、生活習慣病を予防するため、健康ポイント事業の参加を促すとともに、正しい栄養に関する知識の普及を行うなど栄養改善の取組が必要である。
- ・ 介護健康度は、市平均と同等であるが、要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「虚弱リスク」「低栄養リスク」「口腔機能低下リスク」は高いことから、高齢期の健康保持増進、介護予防を進めるため、栄養や口腔機能の向上に関する正しい知識の普及を行うなどの高齢期の栄養改善の取組が必要である。
- ・ 認知症リスク等は、市全体に比べて「情緒的サポートがない高齢者の割合」が高く、「はつらつ教室参加者割合」「ソーシャルキャピタル（社会参加）」が市全体に比べて低いことから、第2層協議体など地域の活動やサポート体制を維持するとともに、こうした社会参加や社会的ネットワークを通じて、身近な場所への外出や交流の機会を増やしていくことで、社会参加を促し、介護予防の充実を図る必要がある。